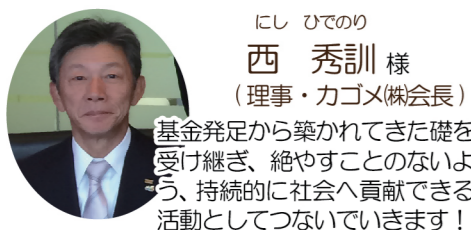


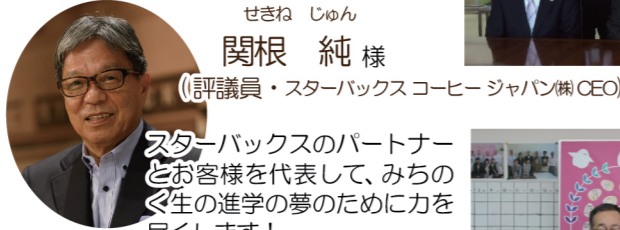
みちのく未来基金事務局便り

新しい方が理事と評議員に就任されました。



にし ひでのり
西 秀訓 様
(理事・カゴメ(株)会長)

基金発足から築かれてきた礎を受け継ぎ、絶やすことのないよう、持続的に社会へ貢献できる活動としてつないでいきます！



せぎね じゅん
関根 純 様
(評議員・スターバックスコーヒー ジャパン(株) CEO)

スターバックスのパートナーとお客様を代表して、みちのく生の進学の夢のために力を尽くします！



【新しいスタッフです！よろしくお願いします】



いまよし しげかず
今吉 成和 (いまちゃん)

10月にカゴメから赴任した今吉です。岩手県と宮城県気仙沼地区の高校訪問を担当しています。みちのく生の夢実現のために、全力でサポートしていきます。



日頃よりみちのく未来基金をご支援頂き、篤く御礼申し上げます。お陰さまで基金は第5期目を迎え、今春には第1期生の多くが卒業し、大きな節目を迎えます。まだまだ長い活動となりますので、変わらぬご支援を宜しくお願い申し上げます。

みちのく未来基金代表理事 長沼 孝義

前期繰越額	1,010,488,636
当期寄附金総額	590,406,578
受取利息	229,498
収入合計	1,601,124,712
奨学金給付費用	307,457,759
奨学生交流費用	7,386,773
運営管理費用	19,572,024
費用支出合計	334,416,556
収支差額	1,266,708,156
次期繰越額	1,266,708,156

第4期(2014年10月～2015年9月)決算報告 単位：円

第4期(2014年10月～2015年9月)決算報告

第5期の奨学金給付費用は、1～5期生を併せて約340名への奨学金として、約3.8億円を予定しております。1人あたり平均して年間約100万円の奨学金給付となる予定です。なお詳細につきましては、基金ホームページに掲載の財務諸表をご覧ください。

< 継続寄附のお願い >

震災遺児約1,800人の進学の夢を応援すべく、みちのく未来基金は約25年間の活動をしてまいります。給付金額は総額約40億円が必要と見込んでおりますが、まだまだ資金が不足しております。どうぞ今後も皆様からの継続したご支援をお願い致します。

皆様からのご寄附は、すべて震災遺児の学費として使わせていただいております。

※奨学生交流費用と運営管理費用についてはスタッフ派遣企業4社の寄附金で賄っております。

■ご寄附方法 「銀行振込」「クレジットカードによる引き落とし」「現金書留」のいずれかをお選びいただけます。みちのく未来基金へのご寄附は寄附金控除の対象となります。

七十七銀行 店舗コード: 本店 100 普通預金 口座番号 7951345 三菱東京UFJ銀行 店舗コード: 仙台支店 314 普通預金 口座番号 0271354

ゆうちょ銀行 ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へのお振込 記号 18150 番号 27549411 共通 口座名義 公益財団法人 みちのく未来基金
他銀行からゆうちょ銀行へのお振込 店名 八一八 店番 818 普通預金 口座番号 2754941 口座カナ名義 ザイ)ミチノクミライキケン

*上記のいずれかの口座にお振込み下さい。(お振込みには手数料がかかります) *受領証発行ご希望の場合は、お電話・FAXもしくはE-mailにて送付先をご連絡下さい。

クレジットカードによるご寄附の場合 ホームページアドレスから入り、クレジット決済画面にてお申込みください。 みちのく未来基金 検索

現金書留によるご寄附の場合 郵便局から、当基金宛てに直接現金書留にてご郵送下さい。

銀行口座引き落としによるご寄附の場合 口座がある金融機関にお問い合わせ下さい。

<<支援企業・団体>> 5年以上継続で累計5百万円以上もしくは単年で1千万円以上のご寄附をいただいている企業・団体

(株)アール・アイ・エー / (株)アイ・エム・コーポレーション / 旭精工(株) / (株)足立吾衛門 / アトム(株) / (株)アンズコーポレーション / (株)一如社
岩井機械工業(株) / 岩瀬コスファ(株) / (株)ヴァンネット / エムスリー(株) / (株)大木 / (株)O2 (オーツ) / 化成工業(株) / (株)カナエ
キャンマーケティングジャパン(株) / (株)協和 / (株)国元商会 / コクヨ東北販売(株) / 小管(株) / (株)サークルKサンクス / 三省製薬(株) / 山陽技研(株)
三和工業(株) / (株)CDG / CKD(株) / (株)ジャスト / スターバックス コーヒー ジャパン(株) / (株)世界思想社 / ソネット(株) / 大地みらい信用金庫
(株)宅部ホールディングス / (株)タマディック / (株)土金 / (株)ツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本 / 電鉄通商(株) / 東洋ビューティ(株)
(一財)戸沢暢美財団 / (株)トレンディ / 日進工具(株) / 日本製粉工業(株) / 日本臨床口腔外科医会 / 熱研プラント工業(株) / (株)ノーリツ
(株)ハウスメイトパートナーズ / (株)フィールコーポレーション / フクダ電子(株) / 不二製油(株) / 富士ゼロックス(株) / BLEA / 北陸朝日放送(株)
(株)ホスピタリティーエージェント / (株)北海道新聞社 / (株)丸山珈琲 / 三菱自動車STEP 募金 / 宮川興業(株) / 未来航路(株) / (株)ヤオコー / (株)薬王堂
八千代電設工業(株) / ユニー(株) / (株)Reach for the stars / (株)ワイイーエス / 医療法人社団 和幸会

<<後援企業・団体>>

五十嵐 ICT プロモーション / 岩手日報社 / 河北新報社 / 鈴木友隆公認会計士事務所 / 福島民報社 / 公立学校法人宮城大学 (五十音順)

<<スタッフ派遣企業>>

ロート製菓(株) / カルビー(株) / カゴメ(株) / エバラ食品工業(株)

ご協力いただいている全ての皆様に感謝致します。

Copyright(c) 2011 公益財団法人みちのく未来基金 All Rights Reserved.

2016年1月 第12号

公益財団法人みちのく未来基金



〒981-3135
宮城県仙台市泉区八乙女中央5丁目10番8号
八乙女ユナイトビル2F
電話番号 022 (343) 9996
FAX 番号 022 (343) 9997
E-mail info@michinoku-mirai.org
HP http://michinoku-mirai.org/

みちのく未来通信

みちのく生一人一人との面談を 今年も実施しました!!

みちのく未来基金では、年に一度みちのく生と基金スタッフが直接会い、面談することを約束しています。近況報告ややりたい自分について語ってもらったりと、成長したみちのく生の声を聴くことができました。集合場所へのお迎えやお弁当の買い出しなどはみちのく生にボランティアスタッフとして活躍してもらいました。待合スペースでは、郷里や部活動などの話で交流を深めつつ、楽しい時間を共有することができました。

交流

面談

たくさんのみちのく生にお手伝いしてもらいました!

ひさしぶり~!

中学校以来の再会!

スタッフとの再会!

OBスタッフも応援に!

みちのく生の今 ~年次面談より~

みちのく未来基金の面談では、みちのく生とスタッフが一対一でじっくり話をします。新しい生活に慣れてきた4期生、先輩として力を発揮し始めた2期生・3期生、そして卒業間近となり、社会に羽ばたく準備を始めた1期生。面談から見えてきたみちのく生たちの「今」をお伝えします。

★()内は出身地・在籍校

小さい頃からの夢がかない、4月から自動車整備士として働きます。より復興に貢献できるトラック整備士の道を選びました。

3期生男子 Hさん (岩手県・専門学校)



関東の企業に事務職員として就職します。経験を積み十分な能力を身につけて、将来は地元に戻り、事務員として家業の漁業を支えていきたいです。

3期生女子 Kさん (岩手県・短期大学)



専門学校では様々な調理技術を学びました。「たくさんの人達に美味しい料理を食べてもらいたい!」という思いを大切に、4月から給食委託の会社で働きます。

3期生女子 Hさん (岩手県・専門学校)



音楽関係の大学で学んでいます。大好きな音楽を深く学び、自作の曲をライブハウスで歌うこともあります。欧州旅行では現地で演奏する機会もあり、とても充実しています。

4期生女子 Kさん (宮城県・大学)



教育系大学での授業と共に小学校で定期的にボランティアをしており、座学だけでなく現場での経験を積んでいます。1つのテーマから色々なことを教えられる先生になりたいと思います!

4期生男子 Sさん (宮城県・大学)

声優を目指して専門学校で学んでいます。2月に実施する舞台でたくさん笑う人の役をいただいたので、それに向けて練習中です。将来は私の姿や声で、応援してくれた皆さんに恩返しをしたいです!

4期生女子 Kさん (岩手県・専門学校)



大学の陸上部で走りに徹した毎日を送っています。学業との両立を図りつつ、箱根駅伝出場を目指して頑張っています!

3期生男子 Kさん (岩手県・大学)

NPO法人のインターンシップに参加し、地元の魅力を全国に発信するプログラムに加わりました。地元・沿岸の新しい良さを発見することができ、人の輪も広がりました!

2期生女子 Nさん (岩手県・大学)

あるイベントをきっかけに、東北のことを改めて考えた1年でした。留学して英語を磨き、海外への発信力を高め、震災の経験を出発点にして、ほかの社会問題にも関わっていききたいです。

2期生女子 Yさん (岩手県・大学)



大学で日本の歴史を深く学んだことで、国防に関わる職に就きたいと思うようになりました。幼い頃から「海」が身近だったこと、『坂の上の雲』に強い影響を受けたことから海上自衛官を志し、採用試験に合格しました。

1期生男子 Uさん (宮城県・大学)



震災後、管理栄養士を目指して進学し、希望の仕事に就くことになりました。3月の国家試験を目指して更に頑張ります。大好きだったお母さんみたいなお母さんになるのが、私の夢です。

1期生女子 Mさん (宮城県・大学)

高校教員になって「心を教える」ことを目標に、教育実習などに励んでいます。数学の知識を深めるために、大学院進学も視野に入れて進路を考えているところです。

2期生男子 Sさん (岩手県・大学)



どんな仕事に就くか悩みましたが、4月から市の職員として故郷の復興に関わる決心をしました。亡くなった母と弟が傍にいることをいつも感じています。

1期生男子 Iさん (宮城県・大学)

生前お父さんが探してくれた東京の大学で、保育士を目指して学んできました。支援してくださった方々のおかげで、小さいころからの夢だった保育士として、4月から都内で働きます。お父さんもきっと喜んでくれていると思います。ご支援ありがとうございました。

1期生女子 Sさん (宮城県・大学)

~サポーター紹介~

小菅株式会社 代表取締役 会長 小菅 崇行 様

小菅会長は、旧友である代表理事の長沼からの協力要請に即答でお返事をくださり、多忙中、評議員としても基金発展のための助言をくださっています。

地元の東京都墨田区の地域活動にも積極的に取り組んでいますが、東日本大震災では、取引先・生産工場にも影響があったこともあり、東北支援やボランティア活動にも力を入れています。私は、何に対してもできることは身の丈にあったことに限られていると考えています。会社ではワークライフバランスを充実させており、社員49名とは家族的な雰囲気、全員がお互いを尊重し支え合う心を持っています。復興支援についても社員全員が身近に感じて、自分たちが継続できる活動を考え、みちのく未来基金の活動を支援したいと決めました。これからも共に歩んでいければと考えています。



★みちのく生へのメッセージ★
基金の活動は、20年を超える長い活動になります。皆さんがみちのく生だったときの思いや活動で得た経験を活かし、社会へ羽ばたいた後、それぞれの立場でこの基金の活動に関わり、支えていただきたいと思います。



■ みちのく生へのエール ~みちのく未来基金理事 喜岡 浩二 様より~

喜岡様は、みちのく未来基金発起人の一人であり、設立時から理事を務めてくださいました。この度理事退任にあたり、メッセージをいただきました。

東日本大震災が発生した時、これは従来の災害とは異なる「国難」であると感じました。当時私が会長を務めていたカゴメで行っていた様々な支援も、なかなか直接的に現地へは届かず、歯がゆい思いをしていました。そこへロート製菓さん・カルビーさんから「一緒に基金を設立しないか」というお話をいただいて、「これだ」と思えたのです。基金は3社で発起しましたが、その後エバラ食品工業さんからもスタッフが派遣され、サポーターがどんどん増えていき、今は「共助型」の支援ネットワークに変わってきていると感じます。

3社が基金に命を与え、それをたくさんの方の力で育てていっているのだと思います。

そんな基金の中で、みちのく生がたくましく育っている様子を見る度、本当にうれしく思います。皆さんには今後の人生を強く生きてほしいと思いますが、同時にやさしさも忘れないでほしい。私の好きな「タフでなければ生きていけない。やさしくなければ生きていく資格がない。」という言葉を送り、みちのく生へのエールとしたいと思います。

